




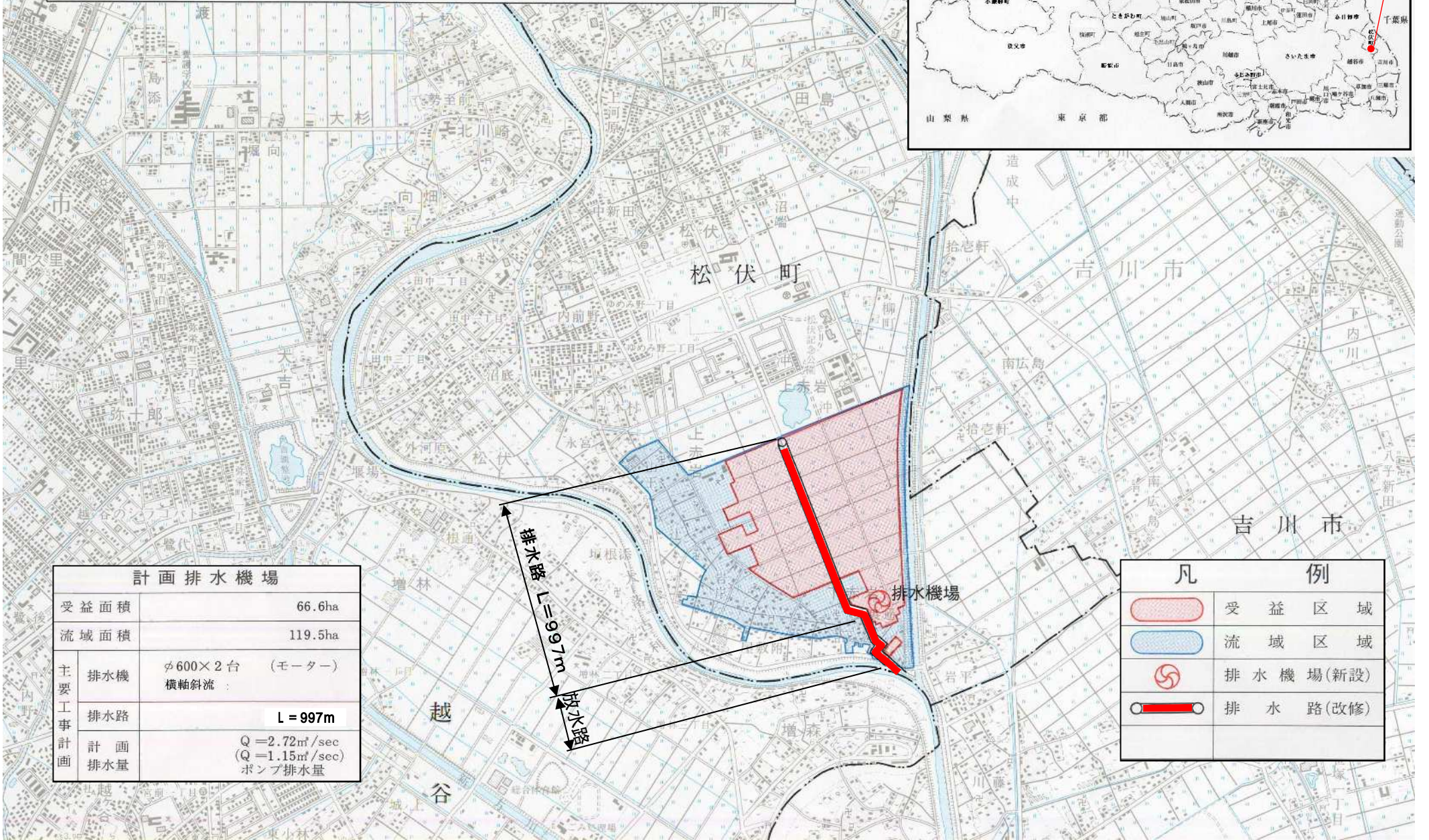
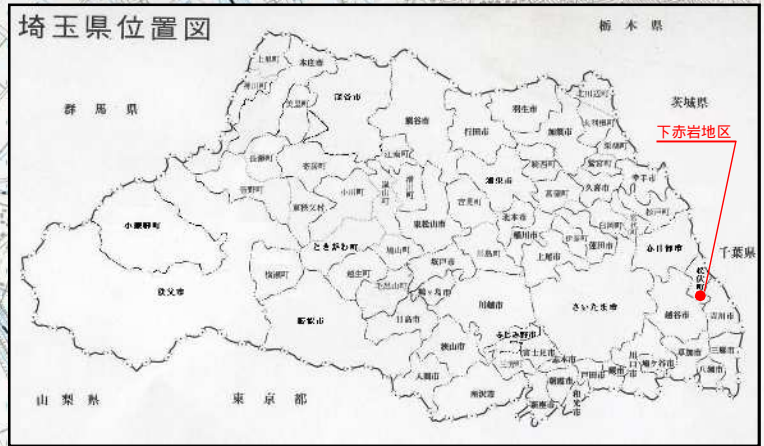


事後評価概要

事業名	農地防災事業(湛水防除)	地区名	しもあかいわ 下赤岩
事業箇所	松伏町	事業実施機関	春日部農林振興センター
総事業費	8億6460万円	事業期間	平成8年度～平成19年度
事業の概要	<p>事業目的 地区の排水は、赤岩幹線排水路により一級河川大落古利根川に自然排水されていたが、昭和40年代半ばより流域開発が進み流出量が増加、排水河川でも洪水時の水位が上昇し、かつ洪水継続時間も長期化したため、自然排水量が減少し湛水被害が頻発することとなった。 このため、排水機場の新設と排水路の改修を行うことにより湛水被害を未然に防止し、農業経営の安定を図るものである。</p> <p>事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・排水機場 1箇所（横軸斜流 φ600mm×2台） ・排水路 997m <p>平面図 別添図参照</p>		
事業効果	<p>事業実施前 流域開発による流出量の増加と排水河川の水位上昇による自然排水量の減少から農作物のみならず道路等の湛水被害が生じていた。</p> <p>現在 排水機場の新設と排水路の改修により、農地への湛水被害や道路冠水の発生がほとんどなくなり、その効果は顕著である。 平成25年10月15～16日の台風26号では、24時間で202mmの降雨が発生したが、排水機場を稼働（運転時間16時間）したことにより、被害を未然に防ぐことができた。</p>		
その他	<p>【整備前】（湛水状況：H3）</p>  <p>【排水路】（着手前）</p>  <p>【排水機場】（現在：H25）</p>   <p>（完成：H17）</p> 		
事後評価結果	<p>事業の実施により、湛水被害の防止に効果を発揮しており、安定した農作物の供給ができるとの評価を受けている。 また、支線排水路の流入部に魚類が遡上できる施設としたことにより、生態系保全の効果がみられる。</p>		

県営湛水防除事業(小規模)下赤岩地区計画一般平面図

所在地：埼玉県北葛飾郡松伏町 縮尺 1 : 25,000



計画排水機場	
受益面積	66.6ha
流域面積	119.5ha
主要工事計画	排水機 φ600×2台 (モーター) 横軸斜流
	排水路 L = 997m
計画排水量	Q = 2.72m ³ /sec (Q = 1.15m ³ /sec) ポンプ排水量

凡 例	
	受益区域
	流域区域
	排水機場(新設)
	排水路(改修)